

平成 22 年度地域密着型金融の推進

当金庫は平成 22 年度も引き続き「地域密着型金融の推進」に積極的に取り組み、概ね下記の実績を上げることができたのでご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた地域の取引先企業への支援

- ① 「創業・新事業支援融資」実績は 13 件 54 百万円であった。
- ② シグマバンクグループ(当金庫・足立成和・亀有・小松川の 4 金庫)にて、取引先企業間のビジネス機会を提供するため、平成 22 年 8 月に第 2 回シグマバンクグループ「ビジネス交流会」を開催いたしました。参加企業約 220 社(内ブース出展企業 43 社)、来場者約 500 名、商談約 290 件、商談成約 36 件(当金庫の取引先では 10 先・12 件の成約)の実績がありました。
- ③ 取引先企業の課題解決に必要とされる人材(専門性の高いノウハウや人脈を持つ人材)をマッチングする事を目的に、中小企業応援センター事業を活用した「新現役交流会」を平成 22 年 12 月に開催いたしました。
- ④ 「経営改善支援等取組み実績」平成 22 年度の経営改善支援先における債務者区分のランクアップ実績は 2 先でありました。今後も長期的に、親身な支援を行なってまいります。
- ⑤ 取引先企業が、自社の問題点に「気づく」きっかけを与え、更に自社の「強み・弱み」を再認識した上で、今後の改善策を話し合う経営改善会議を営業店で実施しました。

2. 事業価値を見極めた融資手法並びに中小企業に適した資金提供手法の実践事例。

- ① (不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の取組み事例)
取引先の業況把握を重視した商品「企業支援融資」を推進。
実績は 30 件、121 百万円でありました。

3. 地域活性化に繋がる多様なサービスの提供

- ① 産学連携にて地域のイベントに参画するとともに、商店街並びに地域の活性化に繋げることを目的に、当金庫からの声かけで産学官による「地

域活性化の意見交換会」を開催し、参加メンバーから協力の確約を得ました。この意見交換会をきっかけに商店会では、地域資源を活用した「商店会マップ」の作成を計画しております。また、営業店の近隣自治会の大祭において、御輿の担ぎ手を募集する支援や大祭の盛り上げのために店内で御輿を展示するなどをはじめ、商店街・自治会イベントへ積極的に参加しております。

- ② 当金庫の年金受給者旅行において、地元警察署と共同で作成したシナリオによる寸劇「振り込め詐欺の実態」を公演。また、商店会祭りでも警察署とのコラボレーションで振り込め詐欺撲滅キャンペーンを行いました。

経営改善支援の取組み実績

【22年4月～23年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者 数 A	うち 経営改善 支援取組 み先数 α	αのうち	αのうち	αのうち	経営改 善支 援取 組み 率 α/A	ラン ク ア ッ プ 率 β/α	再生計 画 策 定 率 δ/α
			期末に債 務者区 分がラン クア ッ プした 先数 β	期末に債 務者区 分が変 化し な か つ た 先 数 γ	期末に 再生計 画を 策定 した 先 数 δ			
正常先 ①	912	1	/	0	1	0.1%	/	100.0%
要注意 先のうち その他 要注意 先 ②	483	33	1	30	15	6.8%	3.0%	45.5%
要注意 先のうち 要管理 先 ③	3	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先 ④	25	2	1	1	2	8.0%	50.0%	100.0%
実質破綻先 ⑤	26	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	3	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計(②～⑥の計)	540	35	2	31	17	6.5%	5.7%	48.6%
合計	1,452	36	2	31	18	2.5%	5.6%	50.0%

- (注)・期初債務者数及び債務者区分は22年4月当初時点です。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβには含んでおりません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含んでおります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従っております。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含んでおりません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」。(過年度分も含めて再生計画を策定している先数)